

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	34
研究課題名	潰瘍性大腸炎患者における5-ASA不耐症の現状と、5-ASAローテーションの有用性
研究責任者 (試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)	消化器内科 医員 綿引優
共同研究者 (利用する者の範囲)	消化器内科 部長 今村秀道・消化器内科 医員 亀岡英介・消化器内科 医員 竹田悠太郎・消化器内科 医長 間浩正・消化器センター内科系 部
研究目的 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	当院の潰瘍性大腸炎患者における5-ASA不耐症の現状および5-ASAローテーションの有用性を明らかにすること。
他の研究機関(共同研究機関含む)への情報提供の有無、及び提供先の研究機関名・その提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有に <input checked="" type="checkbox"/> した場合、提供先の研究機関名 及び その提供方法
研究実施期間	～
研究対象者及び対象期間	2015年1月から2020年12月までの期間で消化器内科に通院歴のある15歳以上の潰瘍性大腸炎患者
利用する情報 (利用し、または提供する試料・情報の項目)	患者背景と臨床経過
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	